



東日本大震災再考

困難課題の克服と復興の加速に向けて

土木学会主催シンポジウム
東日本大震災から3年
東北復興、南海トラフ、そして福島

土木学会主催シンポジウム
東日本大震災から2年
被災地の本格復興と日本再生への処方箋

土木学会主催シンポジウム
東日本大震災
あれから1年そしてこれから
巨大災害と社会の安全

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から4年が経過しようとしています。

土木学会では、震災発生直後に緊急災害調査団を派遣し、その後も継続して調査研究活動に取り組んで、社会に向け多くの提言や情報を発信してきました。今後さらに復興を加速するためには、空前の災害規模・広がり、原子力発電所事故の併発、人口減少下での復興といった困難な課題の克服が鍵となります。

本シンポジウムでは、被災地の現状や阪神・淡路大震災や中越地震など過去の災害での経験も踏まえ、放射性汚染廃棄物など残された困難な課題に対してどう取り組むのかについて論じ合うとともに、福島をはじめとした被災地の復興計画や安全な国土への再設計の取り組みについて、土木学会の活動を報告いたします。

日時 **2015(平成27)年 4月7日(火) 9:15~18:15**
(8:45受付開始)

場所 **土木学会 講堂 (東京都新宿区四谷一丁目)**

定員 **120名**

後援 国土交通省、(一社)日本建築学会、(公社)日本都市計画学会、(一社)日本原子力学会、(公社)地盤工学会

プログラム

9:15-9:20	開会あいさつ 磯部雅彦 土木学会会長
9:20-9:50	特別講演 「東日本大震災調査報告書の刊行—明らかにされた調査研究成果と今後の課題—」 佐藤慎司 東日本大震災調査報告書編纂委員会幹事長
9:50-11:50	「放射性汚染廃棄物対策・福島第一原発廃止措置の推進と福島の復興に向けて」 座長:大西有三 放射性汚染廃棄物対策土木技術特定テーマ委員会委員長
	休憩
12:50-14:20	復興計画研究 第一部 「5年目の東北復興の飛躍を目指して~阪神・中越の経験を踏まえて~」 世話人:岸井隆幸・家田仁・羽藤英二 東日本大震災復興計画研究特別委員会
	休憩
14:30-16:00	復興計画研究 第二部 「福島12市町村をどう復興するか?」 世話人:岸井隆幸・家田仁・羽藤英二 東日本大震災復興計画研究特別委員会
	休憩
16:10-18:10	「安全な国土への再設計」 座長:林良嗣 「安全な国土への再設計」支部連合 代表
18:10-18:15	閉会挨拶 前川宏一 東日本大震災シンポジウム実行委員会委員長

※諸般の事情によりプログラムの内容は変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

■参加費 [資料代含む]

【事前申込】会員 2,000円、非会員 4,000円、学生会員 1,000円、学生非会員 2,000円 (事前申込締切:3/27(金))

【当日申込】一般 4,000円、学生 2,000円

※当日申込の場合、定員超過で入場できない場合がございます。あらかじめご了承ください。

■参加申込 土木学会ホームページの本部主催行事申込 (<http://goo.gl/D0VYTo>) からお申込み下さい。

■問い合わせ先:公益社団法人 土木学会 事務局 中島

TEL:03-3355-3502 FAX:03-5379-0125 E-mail:2011quake@jsce.or.jp

URL:<http://committees.jsce.or.jp/2011quake/node/173>

本シンポジウムはdVd(土木ボランティア寄附)助成事業です。

本シンポジウムは土木学会認定CPDプログラム(建設系CPD協議会認定プログラム)です。
(分野J.M.O 取得単位数:7.5単位)

